

【令和6年度 第2回 関係者評価委員会 議事録】

日時：令和7年3月1日（土）10：00～11：00

●開会挨拶（理事長）

- ・今年度第三者評価を受審いたしました。
- ・福山市でも少子化が始まっていますが、わかばこども園は来年度も定員を落とすことなく運営できていることになっています。今後も選ばれる園となっていきたいと考えています。

●第三者評価結果について説明（園長・各部門主幹より説明あり）

●意見交流会

- ・保護者アンケートは記名ですか？
→無記名です。いただいたご意見を改善する場合年齢が分からないと改善できないため、年齢は○を付けていただくようにしました。
- ・パピーナとはなんですか？
→保護者と園との連絡アプリの名称です。保護者への緊急連絡、たよりなどこのアプリを使っています。
- ・（保護者会長）遅刻・欠席等連絡が電話でなくなったのが良い。コメント欄もあるので伝えたいことも書けて良い。
- ・評価結果で中長期計画を改善、となっていますが。
→中長期計画が漠然としているので、いつまでに何を、というような具体的計画が必要、というアドバイスでした。○年までに△を行う、というものが必要だということでした。
- ・中長期計画も全職員が知っていてそれに向かって行動するものもあれば、経営に携わる人だけが知っていれば良いものに分かれると思う。全員が知っておいた方が良いものは園長が職員に明示して、みんなで意識して行っていく、そのために必要なものがあれば購入する等々になると思います。そういうことも必要だと思いました。
- ・支援活動のパパタイムとは？
→育休中の父親が支援センターに来てもらうためにハードルを下げたい、というところからスタートしました。何回か母親と一緒に来られたら次回は父だけで来てくださる方も増えています。
- ・福山市でも産前の夫婦へのサポートは好評です。生まれる前からのサポートが大事ですね。
- ・今は父親も育児参加も広がっていて、小学校の卒業入学・参観も父親の参加が増えています。
- ・通園バスの要望はないのですか？
→要望はないです。当園は駐車場が充実していることもあるかもしれません。
- ・コロナ前と行事など大きく変わりました。園周辺も家が立ち並び昔と比べて制限が多くなりました。
- ・昔は保護者会行事を通して父親同士の交流が深まった。母親はすぐ友だちができるが、父親は交流するきっかけが必要。行事等で関係が深まり、小・中と子どもが大きくなっても関係は続いている。

●次回、令和7年度第1回関係者評価委員会：令和7年7月5日（土）10：00～予定